

教育インキュベートプログラム 事業報告書  
2013 年度（取組期間 2012 年度後期～2015 年度前期）

取組名称	福岡超大学環境ゼミナール～「ふくお環 <sup>かん</sup> ゼミ」で創る学生の環 <sup>わ</sup> ～		
取組学部等	経済学部小出ゼミ（演習Ⅰ・演習Ⅱ）		
取組責任者	小出秀雄	取組担当者	小出秀雄

### ○今年度の到達目標及び成果

今年度は当初の事業計画書において、以下に示す日常のゼミでの取組と大学間合同（＝超大学）の取組の実施、および目標を掲げていた。 ※取組内容と各目標を併記、実施日を追加。

【日常 1】演習Ⅰ（＝3 年小出ゼミ）における、発言能力と調査能力を高めるための教育指導（前期）、および公開輪読会（後期）

→《目標》人前で話す能力と度胸を日頃から鍛えるとともに、文献とインターネットを適切に組み合わせ合わせた調査と考察の方法を学ぶ。

【日常 2】演習Ⅱ（＝4 年小出ゼミ）における、発言能力と調査能力を高めるための教育指導（前期）、および卒論構想公開発表会（前期最終 7/25）、卒論中間公開発表会（後期）→上記目標と同じ。

【合同 1】講演と討論から構成される春期勉強会（6/7）、秋期勉強会（11/22）

→《目標》外部の講演者による講演のあと、小出ゼミおよび他大学の学生有志に登壇してもらい、講演に対する質疑応答、討論を行う。→[変更]「ふくお環<sup>かん</sup>たび」事業により社会人基礎力を養う。

【合同 2】九州内の環境エネルギー関連の施設見学会（8/19～20）

→《目標》見学だけでなく、他大学の学生と積極的に意見交換を行い、親交を深める。

【合同 3】日頃の研究成果を披露する研究発表会（2/20）

→《目標》見学会で深めた親交をもとに、日頃の研究成果を発表し合い、お互いの視野を広げる。

### ○成果

今年度の本事業によって得られた成果については、下記のインターネットのホームページ等（●）、および口頭（◆）、誌面（■）にて、随時発表している。写真で示すように、学生が大学を超えて協働し、教育改革の発表の場においてポスター発表するという、想定以上の大きな成果が得られた。

●ふくお環<sup>かん</sup>ゼミ：ホームページ版<<http://fukuokagakusai.com/fukuokanzemi/>>

●ふくお環<sup>かん</sup>ゼミ：ブログ版<<http://fukuokanzemi.seesaa.net/>>

●福岡環境学際フォーラム：フェイスブックページ<<https://www.facebook.com/fukuokagakusai>>

◆小出、「福岡超大学環境ゼミナール（ふくお環<sup>かん</sup>ゼミ）の概要」、第 16 回（西南学院大学）大学改革フォーラム、西南学院大学（西南コミュニティーセンター）、2013 年 6 月 19 日。

◆小出、「福岡超大学環境ゼミナール（ふくお環<sup>かん</sup>ゼミ）を通じた学生の基礎能力向上の模索」、第 62 回九州地区大学一般教育研究協議会、学際・キャリア・初年次教育部会 A、琉球大学、2013 年 9 月 6 日。

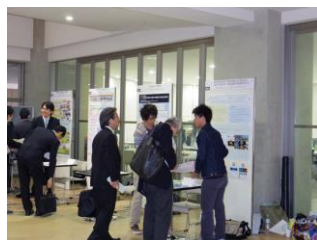
◆小出・鄭雨宗・樋口友樹・林純平・梶野純輝・安田忠義・岩田崇史・圖師絵里奈・仲光美優・鹿毛晴香・樋口敬晃・道上太久洋、「福岡超大学環境ゼミナール～「ふくお環<sup>かん</sup>ゼミ」で創る学生の環<sup>わ</sup>～」、Q-conference2013 ポスターセッション、九州大学伊都キャンパス、2013 年 11 月 2 日。

■小出、「「ふくお環<sup>かん</sup>ゼミ」の超大学イベントの実施状況」、『西南学院大学経済学論集』（西南学院大学学術研究所）第 48 巻第 3・4 合併号、2014 年 3 月、377-397 頁。

教育インキュベートプログラム 事業報告書  
2013年度（取組期間 2012年度後期～2015年度前期）

■小出、「大学生がチームで企画し実行する「ふくお環<sup>かん</sup>たび」」、『私立大学環境保全協議会 30周年記念誌』（会誌第19号）、2014年3月、48-49頁。

■小出、「福岡超大学環境ゼミナール（ふくお環<sup>かん</sup>ゼミ）を通じた学生の基礎能力向上の模索」、『第62回九州地区大学一般教育研究協議会議事録』（九州大学基幹教育院）、2014年3月、106-112頁。



○事業の実施内容（「超大学イベント」のみ記載）

(1) 春期勉強会：2013年6月7日、西南コミュニティセンターホール

- ・参加者…124名（教職員を含む社会人19名、大学生105名）
- ・基調講演…寺松一寿氏（㈱寺松商店）「博多港から発信する古紙リサイクル業の国際戦略」
- ・「ふくお環<sup>かん</sup>たび」コンテスト（主催：福岡環境学際フォーラム）、8チーム出場
- ・審査委員…寺松一寿氏、近藤政一氏（ジャパン九州ツーリスト㈱）、齋藤かおり氏（特定非営利活動法人グラウンドワーク福岡）

(2) 施設見学会：2013年8月19～20日（一泊二日）、福岡・大分・熊本

- ・参加者…39名（小出ゼミ23名、鄭ゼミ15名、福岡県産業廃棄物協会・岡重男氏）
- ・見学先…山田サービスエリア（福岡県朝倉市）、九州電力㈱八丁原地熱発電所（大分県九重町）、㈱トライ・ウッドの社有林（大分県日田市）、阿蘇にしはらウインドファーム（熊本県西原村）、桜の馬場城彩苑（熊本県熊本市、意見交換会）

(3) 秋期勉強会：2013年11月22日、西南コミュニティセンターホール

- ・参加者…106名（教職員を含む社会人14名、大学生92名）
- ・基調講演…陶野郁雄氏（元国立環境研究所）「ゆれる大地・しずむ大地 ―地盤の災害―」
- ・「ふくお環<sup>かん</sup>たび」グランプリ決定戦（主催：福岡環境学際フォーラム）、5チーム出場

(4) 研究発表会：2014年2月20日、西南コミュニティセンターホール

- ・参加者…30名（教職員を含む社会人14名、高校生を含む学生16名）
- ・招待講演…福岡市「環境啓発U-30事業」紹介、上野稚奈氏（福岡工業大学大学院）・楠浦舞子氏（筑紫女学園大学人間科学部）・大内龍氏・久池井那弥氏（中村学園三陽高等学校）
- ・発表者…鹿毛晴香氏・西川智也氏・仲光美優氏・石川晴香氏・内田有紀氏（西南学院大学経済学部）、作佐部公紀氏（九州大学大学院工学府）、山崎翔氏・小柳啓輔氏（九州産業大学経済学部）、高田貴一郎氏・篠崎和明氏・樋口敬晃氏（福岡工業大学社会環境学部）
- ・審査委員…松田晋太郎氏（環境テクノス㈱）、中村義治氏（福岡市環境局）、藤川拓朗氏（福岡大学工学部）

〔教育・研究推進課記入欄〕

今年度経費予算額：                      円/執行額：                      /執行率                      %  
外部資金への申請及び採択状況：